

需給状況等

令和5年10月分

○青果物（協力：浦和中央青果市場株式会社）

業種	品目	前月比		前年同月比		今後の変動見込み	
		価格動向	原因等	価格動向	原因等	価格動向	原因等
青果物	キャベツ	変わらない	業務加工筋を中心に注文が多く需要は堅調。夏場の高温、干ばつの影響で秋冬産地の品質が悪く（虫害）、加工契約が遅れた。	値上がりした	加工業務筋を中心の買上げ（需要）が多い。	値下がり予想	堅調な相場（昨年より高単価）で推移予想だが、11月中旬以降単価は落ち着く見込み。年内はそここの単価で推移する予想。
	ほうれん草	値下がりした	出荷予定が遅れていた産地の出荷が増加し、供給過多となったため。	値上がりした	8月以降、10月前半まで、高単価で推移（高温等による数量減小）したため。	値上がり予想	群馬県産の露地物の出荷終了で、全体の数量が減少する見込みのため。
	大根	値下がりした	千葉県産、神奈川県産共に出荷量が増加したため。	変わらない	10月までは高値推移であったが、暖冬の予想で秋の気温も高く出荷が増え、前年同様の推移となった。	値上がり予想	寒さにより出荷数量が一旦落ち着くことと、需要期が重なるため。